様式第２号

事業計画書

１　管理運営についての基本方針等

(1) 施設の管理運営についての基本方針を提示してください。

●地域人口約３２００人、高齢化率４０％を超える長浜市唯一の過疎地域余呉町において「ウッディパル余呉」の役割は非常に大きいものがあります。株式会社ロハス長浜では、「ウッディパル余呉」の管理運営において次の３点の基本理念とし、４つの基本方針の基、管理運営を行ってまいります。

●３つの基本理念

１，　自利利他の精神による地域社会への貢献と地域との共生

２，　感謝の念と謙虚な心を育む自己研鑽

３，　ロハスの精神を基本とした持続可能な取り組みと人材育成

●過疎地域の余呉町ではありますが、豊かな自然と温かい地域コミュニティはこれからの時代を生きていく上で非常に大切なものであります。こうした強みをいかしながら、地域で活動する余呉地域づくり協議会や商工会、観光協会、社会福祉協議会等様々な団体と連携をとり長浜北部の魅力のある地域づくりに貢献いたします。

●５つの基本方針

１，地域資源を活用した経営

余呉町では賤ヶ岳や玄蕃尾城、菅山寺、池原そば道場、茶碗祭りの館などの歴史資源に加えて、余呉湖、七々頭ヶ岳など自然環境が豊です。こうした資源を活用して、余呉城郭フォーラムや余呉トレイル、夏休み自然体験塾、座禅体験、そば打ち体験等のツアーを実施します。

その他、全長寺や古民家弥吉等地域で活動されている方々と連携しての文化イベントや音楽イベントの開催、また、ウッディパル余呉に設置されている天体望遠鏡などを活用し都会では味わえない余呉の星空観望会を定期的に開催します。

２，地域経済への貢献を目指した経営

余呉町の特産品に認定いただいた「余呉えごま」の生産販売に関する取り組みや焼き畑でできた山カブのドレッシングの生産販売等地域資源をいかした商品の販売を行います。レストランでは地元近江牛や地元で取れた野菜、えごま等の特産品を活かしたメニューを提供します。

また、余呉以外でも小谷城和りんごを復活する会と連携した特産品開発や、みやまの物語プロジェクトとして、山村地域にある宿と連携した体験ツアーをつくり取り組みます。
売上を上げるためにSNSを積極的に活用した宿泊施設のPRをはじめ、旅行会社や長浜市内のバス会社、宿泊施設とも協力し地域全体でのPRに努めます。
地元雇用の促進をはじめ移住者の雇用また移住者のケアにも努めることで地域を盛り上げていきます。
また地産地消を基本とし食材や物品は地元優先とします。

３，地域との共生、地域交流を目指す経営
各地で活動をされているグラウンドゴルフ愛好家の交流を図るために世話人制度を活用し、年間３０回以上のグラウンドゴルフ大会交流会を実施します。
大津に本拠地を置く、子供ミュージアムを作る会と協力し、知育に関するイベントや交流会を実施します。また過疎地域で子育てに奮闘する若い奥様方のためにホットママタイムを開催し相互の交流時間を提供します。
その他、余呉地域に保養所を持つ藤井寺市民合唱団との交流イベントや淀川の上流と下流の交流を図る姫里交流会に協力をします。
余呉地域づくり協議会と連携し、地域のイベントや地域活性化事業を協力して行います。その他、天女を活かしたふるさと会議や菅山寺保存会、丹生小学校で活動されている「ここから」等様々な団体と話し合い、広報や集客、送迎、食事の提供なども含めた協力体制を築きます。

４，危機管理や個人情報保護等安全安心を最優先した経営
既に作成している危機管理マニュアルを見直し、現在に即した形の危機管理の体制とします。
利用者の問い合わせや要望、苦情はそのレベルに応じて現場での対応に加え弊社現有社員全員で適切な対応に努めます。
日常的な点検や定期清掃により、施設や周辺植栽等の適切な維持管理に努めます。
危険箇所などを発見した場合は、直ちに長浜市や関係部署へ連絡する等適切な対応を図ります。
AED講習など社員研修を行い利用者の安全に努めます。
個人情報の取扱には充分考慮し、「個人情報の保護に関する法律」や「長浜市個人情報保護条例」の規定を遵守します。文章などの開示等情報公開については「長浜市情報公開条例」に準じ適切な公開に努めます。
定期的に利用者アンケートを実施し、自己評価を行うとともに長浜市に報告し、業務改善に努めます。

(2) 指定管理者を希望する理由・目的を提示してください。

●ロハス余呉（現在のロハス長浜）を立ち上げてウッディパル余呉の運営に携わらせて頂いて以来、ウッディパル余呉と地域は密接に関わり共に成長をしてまいりました。余呉のような地域では、縦割りもなく、農業、林業、漁業、教育、福祉、観光等様々なものが繋がっています。余呉ではスーパーやコンビニ、大手企業や大型観光地もありません。しかし、これが余呉の素晴らしい特徴であり、これからもこの地域は「ロハス：自然と健康を大切にした持続可能なまちづくり」という基本方針の基、森林や淀川の源流の河川、田んぼ、各地に残る歴史資源を活用し、それを次世代に繋げながら余呉町全体で成長する取り組みを続けていかなければならないと考えています。人口減という全国的な危機の中で、そこに住む人々が生き生きと暮らせる、人と人との絆を大切にする地域づくりを目指すため引き続きウッディパル余呉の指定管理を希望します。

欄が不足する場合は、同様の書式で別紙（Ａ４版）を作成してください。

２　組織体制・職員配置等

(1) 管理運営の組織体制を提示してください。

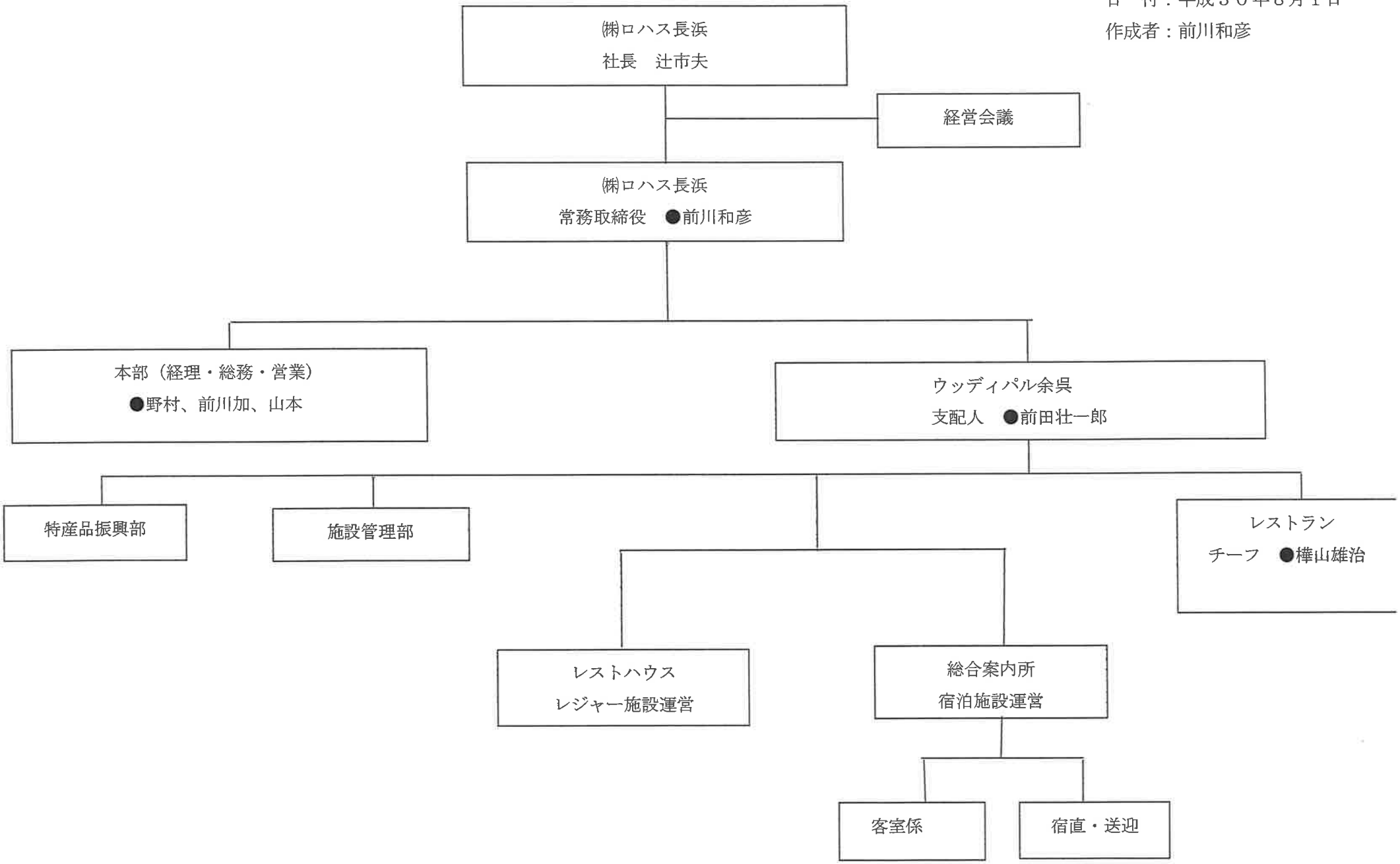
●組織体制

これまでの指定管理経営に関するノウハウを活かし、利用者本位の、安心安全で地域の役に立つ経営に努め、民間活力による安いコストで高いサービスの提供をおこなってまいります。　　＊組織図（別紙）

(2) 管理運営に係る職員配置を提示してください。（全員普通免許有り）

役職	担当業務内容	資格･能力等	雇用形態	勤務形態
統括支配人	組織経営･施設全般の責任	甲種防火管理者 危険物取扱者（乙4） 食品衛生責任者 大型特殊･大型	非常勤	延べ週３日 9:00-18:00
支配人	施設運営責任者	甲種防火管理者 大型免許 食品衛生責任者	常勤	通常勤務 9:00-18:00
営業部長	施設営業企画全般		非常勤	延べ週３日 9:00-18:00
経理部長	施設全般経理 商品開発	日商簿記 野菜ソムリエ	常勤	通常勤務 9:00-18:00
総務部長	施設全般総務 商品企画	野菜ソムリエ	非常勤	延べ週３日 9:00-18:00
レストラン チーフ	レストラン責任者	調理師免許 食品衛生責任者	常勤	通常勤務 9:00-18:00

日　付：平成３０年８月１日
作成者：前川和彦



レストラン	レストラン運営	調理師免許 食品衛生責任者	常勤	通常勤務 9:00-18:00
総合案内所	宿泊受付 予約管理・人事管理	簿記	常勤	通常勤務 9:00-18:00
総合案内所	宿泊受付 企画・HP・チラシデザイン		常勤	通常勤務 9:00-18:00
総合案内所	宿泊受付 HP・企画	野菜ソムリエ	常勤	通常勤務 9:00-18:0
総合案内所	宿泊受付 レストラン担当	大型・大型特殊	常勤	通常勤務 9:00-18:00
施設管理	施設管理	大型・大型特殊	常勤	通常勤務 9:00-18:00
レストハウス	レジャー受付 グラウンドゴルフ担当		常勤	通常勤務 9:00-18:00
レストハウス	レジャー受付 体験担当		常勤	通常勤務 9:00-18:00
レストハウス	レジャー受付		臨時	勤務時間 9:00-15:00
総合案内所	宿泊受付		臨時	勤務時間 9:00-17:00
レストラン	レストラン運営	2名～3名	パート	勤務時間 10:00-15:00
総合案内所	宿直	3名～4名	パート	勤務時間 18:00-8:00
施設管理	草刈り 芝刈り	4名～5名	パート	勤務時間 9:00-17:00
施設管理	草刈り ごみ処理	しょうがい者雇用	臨時	勤務時間 9:00-17:00
総合案内所	送迎	2名	アルバイト	勤務時間 9:00-17:00
総合案内所	宿泊施設清掃	3名～4名	アルバイト	勤務時間 9:00-17:00

(3) 人材育成の考え方や職員の研修計画等を提示してください。

●人材育成の基本的な考え方

1，地域振興、社会貢献の考えを基本に、サービス業としての能力を高め、必要な資格の取得をおこなう。

２，人材のそれぞれの長所を伸ばし、その長所を活かした新たな事業の創出を行う。
３，管理監督者は経営感覚を身に着け、後輩の鑑となる行動を行う様に教育する。

●研修計画

①商工会議所や民間団体が行う研修への参加
②消防訓練（年２回）、AED 講習
③取締役による社員研修
④人権研修
⑤経理勉強会
⑥営業研修
⑦じゃらん、楽天等のネット販売研修
⑧本部会議における危機管理研修
⑨レストラン会議による接客研修

(4) 地域住民の就労機会の確保に対する計画等を提示してください。

１，正規社員の雇用については必ずハローワークを通じて募集をかける。
２，正規社員の雇用は、旧伊香郡、及び長浜市を優先に行うが、長浜市への移住希望などがあればこれも優先的に考慮する。
３，嘱託やアルバイトは旧余呉町への募集チラシを配布した後、長浜市内へ募集を行う。
４，各種団体や地域団体と連絡を密にし、優良な人材の情報を得てその確保に努める。

欄が不足する場合は、同様の書式で別紙（Ａ４版）を作成してください。

３　利用促進等

(1) 施設の利用促進に向けた具体的な取組（指定管理者の持つノウハウを活用し、新しい工夫を採り入れたもの）及び達成目標を提示してください。

●各地の宿泊施設、観光関連団体とのネットワークを活かした取り組み

弊社では、長浜北部１３施設の宿で構成している奥びわ宿の会、また彦根以北の宿で取り組んでいるびわ湖近江路観光圏宿泊部会の宿泊施設のネットワーク会合を月に一度開催し、同じ長浜市内の宿泊施設と空き部屋の融通、イベントの開催等の情報の共有を行い、相互に施設の利用促進が図れる取り組みを実施しております。その他、長浜市長が全国の会長を務める国民宿舎協会の東海・北陸・近畿ブロック国民宿舎連絡協議会の事務局を担当し、国民宿舎会員に共通のパンフレットラックの設置や共通ブログの開設を実施し、相互の利用促進を図り広範囲への情報発信、施設間の連携に取り組んでいます。その他、一般社団法人長浜観光協会やみやまの物語協議会、びわこビジターズビューローをはじめ、一般社団法人北びわこふるさと観光公社、サンケイ旅行会や農協観光、クラブツーリズム等の旅行会社と連携を取りながらグリーンツーリズムや体験型宿泊ツアーの実施に取り組んでいます。

特に長浜観光協会では企画部会副部長を担当し、各種団体や施設間の協力、連携を積極的に行っています。

●移住交流を含めた利用促進
いざない湖北定住センターとの情報交換や田舎暮らしフェス等移住交流イベントへ積極的に参加し、魅力ある余呉町の情報発信と移住交流を含めた地域活性、施設の利用促進を行います。現在、弊社では都市からの移住者を５名採用しておりこうしたPR活動に積極的に参加させています。

●地産地消、特産品の開発とPR
弊社では、山カブや赤シソ、えごま等地域の食材を活用した特産品の開発、野菜ソムリエによる地域野菜のPRやイベントを行い、地産地消を基本としています。余呉町地域づくり協議会では産業観光部会長として地域の産業振興を図るとともに、長浜でこだわりの食を提供されている農家の方々や長浜バイオインキュベーションセンターとの連携、長浜北商工会や長浜商工会議所との情報交換を実施し、レストラン運営に役立てています。また、獣害、雪害、後継者不足など地域ならではの問題も多く抱えているため、冬でも野菜が採れる植物工場による特産品開発や余呉の伝統農法である焼畑農法への取り組みも行っています。

●地域資産を活かす事業
地域資産には自然や歴史文化、観光施設などの資源と人的資源があります。弊社ではブナの原生林やザゼンソウ、賤ヶ岳合戦城郭跡、菅山寺や羽衣伝説、洞寿院、茶わん祭りの館、俳句の道等の多くの魅力ある資源を活用し、お客様に貴重な体験をしていただくことで地域活性、集客に繋げていきます。また、この地域で活躍されている自然観察や歴史文化に詳しい方々、ボランティアで各資産の保全をされている方々、この地域の素晴らしさを発信されようとしている方々とのネットワークを大切にし、情報交換をしながらどのようにすれば後世までこれらの資産が残せるのか、持続可能な地域づくりに取り組みながら集客に繋げていきます。
また、長浜市や滋賀県の森林課が進める森林マッチングセンターの役員としても北部地域の森林資源活用に努めています。

欄が不足する場合は、同様の書式で別紙（Ａ４版）を作成してください。

【達成目標】

年度	利用者数	積算根拠
平成31年度	５９，０００人	主な集客要素として、平成３１年度からは妙理の里とウッディパル余呉を一体化で考えた紅葉での集客に向けた取り組みを実施し、鶏足寺と連動した集客を行います。 （客単価：１６００円として）
平成32年度	６０，０００人	
平成33年度	６１，０００人	
平成34年度	６２，０００人	
平成35年度	６３，０００人	

(2) 地域・関係機関・ボランティア等との連携についての考え方や方策を提示してください。

●弊社は余呉町の地域づくり協議会の産業観光部会長を仰せつかり、余呉町の各種団体や「長浜市文化協会余呉支部」「余呉体育振興会」やボランティアグループ「コスモス畑余呉」「マムズキッチン」等と連携し、年配の方から子供まで楽しめる祭り、ライブなどの文化イベントに協力しています。また、中河内自治会、菅山寺保存会、池原そば道場等と協力し、特産品の開発、文化振興イベント、体験イベントを実施し地域の方々とともに活動いたします。奥びわ湖ボランティアガイド協会にも参加し、地域の歴史や観光資源を次世代につなげる取り組みを実施しています。

(3) 施設のＰＲや情報提供など広報活動についての効果的な取組を提示してください。

●近年の利用者の殆どが情報収集として用いるHPのリニューアルはもとより、フェイスブックやインスタグラム、ツィッター等いち早い情報を届けるシステムを利用し、効果的に情報の提供を行います。また、パンフレットやチラシによる積極的なPRにより、多くの皆様により喜んで頂ける情報を提供します。

●奥びわ宿の会や宿泊部会、各種会合には弊社の情報やパンフレットを持参し、各宿や観光施設などへのパンフレットの設置を相互に実施しています。今後もこうした情報交換を多く持ちより広域での交流を図ります。

●毎週各集落を回る移動コンビニを利用し、特に交通の不便な地域や情報不足に陥りやすい地域へ、チラシなどわかりやすい方法で情報提供を行います。

欄が不足する場合は、同様の書式で別紙（Ａ４版）を作成してください。

４　余呉地域の豊かな自然資源や歴史ある資産を活かした地域活性化に関する事業

次の項目別に具体的な取組を提示してください。

(1) 豊かな自然資源や歴史ある資産を活かした住民への憩いの場と交流の場の提供

ア　自然・歴史体験事業

① スプリングフェスタ（ジビエ等余呉の幸を楽しむファミリーイベント）

② 春の山菜教室（山菜の取り方から調理方法までを学びます）

③ 坐禅体験事業（洞寿院の坐禅堂や全長寺を利用しての本格坐禅体験を実施）

④ 余呉グラウンドゴルフ大会交流会
（自然豊かなグラウンドゴルフ場で毎月２回の親睦大会を実施）

⑤ そば打ち体験（余呉町池原そばと連携してのそば打ち体験を実施）

⑥ ホットママタイム
（田舎に住む若い奥さんたちと取り組むネットワークづくり、ヨガ教室やネイル教室なども実施）

⑦ 余呉子どもミュージアム事業
（小さな子供たちに学びながら楽しむことを体験してもらうイベント、連凧つくりや科学遊び教室などを実施）
⑧ 夏休み自然体験塾（夏休みに実施する子供たちの２泊３日の自然体験ツアー）
⑨ ドライフラワー教室
（地元にある草花を用いたドライフラワー及びプリザーブド教室を毎月実施）
⑩ 木工体験教室
（木の特徴を活かしたスプーンや椅子などの製作から、子供向けの自然木クラフト体験教室まで幅広い層の方に実施）
⑪ 余呉湖桜対策事業（協力事業：余呉湖の保全や集客イベントを実施）
⑫ 天女を活かしたふるさと会議事業（協力事業：天女を活用した地域 PR 活動）
⑬ 余呉湖健康マラソン事業（協力事業）
⑭ いかよん祭り事業（協力事業：伊香４町に向けた職業体験をメインとした交流事業）
⑮ 天体観測イベント（ウッディパル余呉にある天体望遠鏡を活かした天体観測を定期的に開催）

イ 地域住民と都市住民との交流事業

① 森かげのコンサート（余呉町中河内に保養所を持つ大阪藤井寺市民音楽団と一緒に取り組む交流音楽イベントを毎年開催）
② 姫里交流事業（淀川の上流と下流で取り組む交流事業を毎年開催）
③ 湖国グリーンツーリズムネットワーク事業
（都市や海外（台湾）から滋賀の田舎暮らしを楽しんでもらう体験事業）
④ 東海・北陸・近畿ブロック国民宿舎連絡会事業
（国民宿舎の良さを都市部に向けて情報発信する魅力開発事業）
⑤ ええもん探検企画
（余呉の食材・イノシシや熊、シカなどの鍋、伝統料理を楽しむイベント）
⑥ みやまの物語事業（都市と山村の宿泊型交流体験事業を企画、実施）

(2) 豊かな自然資源や歴史ある資産の広報活動、宣伝活動による誘客の推進に関する取組

①余呉トレイル事業、余呉のやさしい山歩き事業
（余呉の山々を繋ぐ尾根道を歩くトレッキング事業、毎月２回開催）
②賤ヶ岳合戦城郭フォーラム
（城郭フォーラムの中でも特に賤ヶ岳合戦に関する歴史や砦跡を学ぶフォーラム）
③スノーシュー体験イベント（冬山を歩くトレイルイベント、冬季毎月２回開催）
④余呉町千本桜計画事業（桜の植樹で余呉を活性化する事業また、毎年植樹頂いた方と交流会を実施）

欄が不足する場合は、同様の書式で別紙（Ａ４版）を作成してください。

(3) 豊かな自然や歴史ある資産を活かした地域振興イベントの実施や各種研修及びセミナー等の開催

①城郭フォーラム（長浜市内に現存する城郭跡の現地見学会とフォーラムを実施）

②環境フォーラム（環境への取り組みやエネルギーに関してのフォーラムを実施）

③森林フォーラム（森林活用についてのフォーラムやイベントを実施）

(4) 豊かな自然や歴史ある資産を後世に引き継いでいくための取組

①小原かご教室（一子相伝で代々伝わる小原籠の後継者をつくる教室）

②焼畑山カブ事業（余呉に代々伝わる焼畑を体験してもらう事業）

③余呉俳句大会事業（協力事業）

欄が不足する場合は、同様の書式で別紙（Ａ４版）を作成してください。

5　サービス向上等

(1) 利用者等からのニーズの把握方法を提示してください。

●各施設の利用者アンケートを実施し、継続的な業務改善に努めます。

●施設利用者、余呉地域づくり協議会等の各種まちづくり団体、ボランティアグループの方と年間４回以上の会合を設けて、市民や利用者のニーズにあった事業を展開します。

(2) 利用者等からの苦情等に対する対応について提示してください。

●利用者からの問い合わせや要望、苦情等にはそのレベルにより、現場での対応に加え弊社現有社員も含めた適切な対応に努めます。

●夜間におけるトラブルについても、機械警備や現有社員も含めた人的資源の有効活用により、的確な対応を図ります。

●クレームについては真摯に受け止め、利用者の立場に立って積極的かつスピード感を持って対応するとともに、苦情内容によっては弊社全体で対応します。

■初期対応　○相手の立場に立った情報収集
　　○丁寧な説明と非があった場合の適切な謝罪

■２次対応　○支配人が責任者となって全体で対応
　　○必要な場合は市や関係部署と協議

■再発防止とトラブル根絶のため、各クレームは文書ファイルとして保存し、今後の運営に活かします。

(3) その他サービスの質を維持・向上するための取組について提示してください。

●社員はもとよりアルバイトに至るまで、掃除と挨拶を徹底し、施設内の美化を心がけます。

●各担当部署に応じた社員研修を受けることにより、よりよいサービスの提供を心がけます。

欄が不足する場合は、同様の書式で別紙（Ａ４版）を作成してください。

6　施設の管理運営等

(1) 施設の管理運営における経費節減のための取組について提示してください。

●危機管理対応等における弊社組織のバックアップ体制を確立することにより、日常管理は最小限の社員配置とし、効率的な人事に努めます。

●物販を弊社全般で購入することにより事務費の節減に努めます。

●除草や除雪を直営で行うとともに、シルバー人材センター等への委託も視野に入れ、経費の節減に努めます。

●LED 電球などの採用により節電環境に配慮します。

(2) 利用料金の設定及び設定根拠について提示してください。

ア　スポーツ・レクリエーション施設　（税込みで記入）

区分		単位	使用料	利用料金（案）
パットゴルフ場	大人	1回 18 ホール	1,428 円	550 円
	小人		1,142 円	450 円
	団体		大人 1,142 円 小人　952 円	550 円 450 円
フィールドアスレチック	個人	1人1回	761 円	310 円
	団体		476 円	310 円
多目的遊技場（全面）		1時間	285 円	300 円

イ　宿泊研修館　（税込みで記入）

区分	単位	使用料	利用料金（案）
大研修室	1時間	2,857 円	3000 円
小研修室		714 円	750 円
会議室		714 円	750 円
談話室		714 円	750 円
和室		714 円	750 円
調理実習室		2,857 円	3000 円
浴室	1人1回	476 円	500 円

ウ　コテージ使用料　（税込みで記入）

区分			単位	使用料	利用料金（案）
コテージ	大	宿泊	1棟1泊	35,238 円	36720 円
		宿泊以外	1棟1時間	2,857 円	3000 円
	小	宿泊	1棟1泊	22,857 円	22680 円

		宿泊以外	1棟1時間	2,857円	3000円
	大（バス付）	宿泊	1棟1泊	42,857円	38880円
		宿泊以外	1棟1時間	2,857円	3000円
テニスコート	照明なし		1面1時間	1,428円	1000円
	照明あり			2,857円	3000円
テントサイト	テント1張り		1日	2,857円	3000円
浴室・シャワールーム			1人1回	476円	500円
木工施設			1人	952円	1000円
駐車場	大型車		1台1回	4,285円	3000円
	中型車			2,857円	2000円
	小型車			1,428円	1500円

※赤子山スキー場リフト施設については、利用を休止しております。

※コテージについては、全てバス付となっておりますので、上記により利用料金をご提案ください。

（利用料金の設定根拠）

●長浜市地域活性化施設条例及び現行の料金を基本に算出しております。

(3) 維持管理業務（清掃・保守点検・警備等）の内容、方法、頻度等について提示してください。

●基本事項

経営会議と営業会議を毎月開催し、保守点検等の問題・課題について協議いたします。

●快適な環境の維持

1，施設内における草刈りは草の伸方を見ながら随時実施し、剪定についても専門家に伺いながら年間1回実施をします。また、芝刈りについても随時（1週間1回から2回）実施し、施肥も年2回実施します。

2，除雪は弊社所有の除雪機や業者委託により行うとともに、必要な場合は凍結防止剤の散布を行います。

3，環境衛生管理として各施設でバルサンの散布を年3回、レストランでは毎月1回害虫駆除を業者委託とし、滅菌器による害虫駆除を毎日実施します。

4，清掃は下記の通りとします。

○施設内定期清掃、床面掃き掃除、掃除機掛け	随時
○カーペットクリーニング	必要に応じて
○床面ワックスがけ	必要に応じて
○施設全体のガラス磨き	1回／月

○トイレ掃除、洗面台、汚物処理、トイレットペーパー、石鹸水補充等
２回／１日
○事務所・受付・玄関、自動ドアのガラス磨き　２回／１日
○宿泊施設チェックイン前、チェックイン後に清掃
○エアコン、ファンヒーターの清掃　随時
○周辺施設のゴミ拾い　随時
○ゴミだし　＊分別を徹底し削減に努めます。　随時

●安全安心の確保

１，防火訓練を年間２回実施し社員の防火意識を高めます。

２，防火対象物定期点検、消防設備保守点検、地下タンクオイル点検を年２回・ボイラー保守点検を年１回・浄化槽管理点検と電気設備保守点検を毎月１回実施します。

３，アスレチックについてはオープン前及び営業開始後は毎月１回定期点検を実施します。また、不具合がでると思われる箇所については早急に修繕を行います。また、施設営業前、営業後の目視点検を実施します。

４，車両の中でもマイクロバスについては年２回の点検を実施します。また、除雪車、圧雪車についても年１回の点検を実施し、その他の車両についても法定点検を遵守いたします。

５，AED を常備し、社員には普通救急救命講習を受講させます。

●保安警備

１，人的体制と機械警備による２４時間体制で保安業務を行います。

２，施設内の点検については１日２回（朝、夕）に「巡回業務チエック日報」に基づき特に不審者、不審物、天候による災害兆候など点検を実施します。

＊こうした、維持管理業務及び清掃業務、保安警備業務は「ウッディパル余呉維持管理業務年間作業表」に基づき実施いたします。

欄が不足する場合は、同様の書式で別紙（Ａ４版）を作成してください。

7　その他

(1) 利用者の個人情報を保護するための取組を提示してください。

①個人情報の取り扱いについては、「個人情報の保護に関する法律」および「長浜市個人情報保護条例」の規定を遵守し、適切に取り扱います。

②文書等の開示等情報開示については「長浜市情報公開条例」に準じ、適正な公開に努めます。

(2) 施設の管理運営における環境に配慮した取組を提示してください。

①可能な限り電気は消灯するなど、節電に努めます。

②省エネ型商品を採用します。

③アイドリングストップなの看板掲示やチラシ配布により、エネルギーの削減に努めます。

④ゴミの分別を徹底するとともに、リサイクルなどの徹底により、排出ゴミの削減を図ります。

⑤物品の購入に当たっては、「環境にやさしい商品」の購入に努めます。

(3) 防災、防犯その他緊急時（災害・事故等）の対応及び危機管理体制について提示してください。

①弊社全体での取り組み

弊社社長を責任者に、対策本部を設置し、情報収集と分析や長浜市や関係部署への報告、マスコミ等への対応などの担当を設けます。

②現場での対応

責任者である支配人の指示で、通報、救護、消火被害状況の報告を行います。

■対策本部長（社長）　情報の収集と分析・関係機関への連絡調整・報道機関への情報提供・現場応援

■現場責任者（支配人）　通報・情報の把握・指示

（現場社員）初期消火・救護や避難誘導

③危機管理マニュアルの遵守

④情報伝達ルート

対策本部長	連絡等→長浜市・警察・消防
↓　↑	通　知→保険会社
指示　報告	
↓　↑	
現　　場	連　絡→警察・消防・病院

⑤防災訓練による周知徹底

訓練により日常から危機管理手順や対応能力を高め、リスク管理に努めます。

(4) 同様・類似の業務の実績等があれば、記入してください。

●環境にやさしい商品の購入は、滋賀グリーン購入ネットワークに加盟し、そのネットワークに登録されている商品を取り扱うよう努めています。シャンプーや石鹸などについては、環境生協から環境にやさしい商品を使用しています。

●トイレットペーパーなどは湖北会【やまぶき】の商品を購入し、障害者の自立支援に寄与したいと考えております。また弊社では知的しょうがい者１名を雇用しています。

●弊社は長浜市防火保安協会伊香支部の副支部長を務め、当施設はもとより伊香地区の防火活動に積極的に参加をしております。

欄が不足する場合は、同様の書式で別紙（Ａ４版）を作成してください。

８　自由提案

その他施設の管理運営業務を効果的・効率的に推進していくために提案したいこと、貴団体の独自性やアピールしたいことがあれば、記入してください。

●これからの施設運営に必要なことは集客や雇用維持は最優先に考えていかなければなりませんが、環境に配慮した施設運営と地域と共に伸びる企業経営、社員がいきいきと活躍できる環境を整えることが不可欠と考えます。

① 集客のための地域間交流と広域での事業展開

長浜市が合併して様々なところで変化がうまれています。弊社ではこの合併を後ろ向きに捉えるのではなく、広域での連携を取れるチャンスと考えています。例えば余呉湖の桜を整備し観光地としてのPRをおこなってまいりましたら、2年前より春のわずか２週間で１４０００人以上の観光客が余呉湖に訪れるようになりました。このお客は西浅井の海津の桜を見に来られたお客様で、海津の後に余呉湖に訪れるルートとなりました。こうした連携はお客が長浜に滞在する時間を増やし、食事やお土産の販売に大きく関わってきます。長浜には鶏足寺の紅葉や余呉全長寺のアジサイ等多くの集客の事業がありながら他所への波及効果が薄いと感じます。合併を機に我々が中心となって長浜全体での盛り上がりに向けて事業を展開していきたいと思います。

また、小谷城和りんごを復活する会と一緒に地域の特産を加工し、販売する取り組みを行っています。これはそれぞれの地域で行ってきた取り組みから、より生産性の上がるパートナーと組み、更に販売ルートなどを広げていく役目を弊社も関わらしていただき、地域活性の一助になる取り組みをしていきたいと考えているからであります。大手レンタカー会社のタイムズとも業務提携をし、全国のタイムズ会員100万人に向けたPR活動を奥びわ宿の会で共有したのもこうした地域活性化の一環であります。

② 環境に配慮した施設運営

代替エネルギーの開発や省エネが取り上げられる昨今ですが、施設運営にもこうした配慮が必要と考えます。LED 電球の使用やごみリサイクルへの取り組みはもとより、滋賀グリーン購入ネットワークへの参加による情報交換、薪ストーブの導入、余呉の豊かな水を活かした小水力発電、地熱発電への取り組みや森林資源の活用等、未来の子供たちへ負担を残さない、また魅力ある持続可能な地域づくり、施設運営に取り組んでまいります。

③ 地域と共に伸びる会社経営

過疎地域である余呉町は人口が３２００人で、雪害、獣害に悩まされる地域ですが、そこに住む人々はいきいきと暮らしています。これは自分たちが住む地域に誇りが持てているか、自分たちの住む地域の素晴らしさが伝えられるかに関連していると考えます。弊社では、この地域に残る茶碗祭りや小原かご等の伝統文化、羽衣伝説や賤ヶ岳合戦等の歴史資産、滋賀県の特産品に認定して頂いた余呉えごまや焼き畑による山カブ栽培、ジビエ料理等魅力ある地域食材の活用をしながら、この地域に住む方々と共に活力のある地域づくりを目指します。また、余呉地域づくり協議会と連絡を密にし、地域課題の解決に向けて協力してまいります。

④ 社員がいきいきと活躍できる環境づくり

昨今の企業の業績は効率化の元、リストラや配置転換など非常に厳しい環境に置かれているのが現状です。弊社では危機管理を考慮した上で、できる限り社員の意見を尊重し、プランの作成やイベント企画、体験教室等の実施をさせています。また、社員が希望する研修にはできる限り参加をさせています。就業関係では就業規則を遵守し、産休や育休後の就業時間の短縮等、育児中の女性が働きやすい、復帰しやすい職場を目指しています。また、しょうがい者も雇用しており、社員間の相互扶助、誰もがいきいきと働ける職場づくりを目指します。社員が施設運営に責任を持ち、経営者としての目線を養いながら持続可能な会社運営を目指しています。

欄が不足する場合は、同様の書式で別紙（Ａ４版）を作成してください。